

一般社団法人 日本物理学会
2012年1月1日～12月31日
事業報告

目次

- 1. 事業概要
- 2. 各事業詳細資料 (付属明細1) 処務詳細資料
 - 2-1. 学術講演会の開催・後援等 ・総会・役員会等に関する事項
 - 2-2. 国際交流・協力活動 ・契約・入札・他に関する事項
 - 2-3. 物理学に関する普及・啓蒙活動 (付属明細2) 会員の異動状況
 - 2-4. 本会の目的達成のために重要な活動 (付属明細3) 事務局の現況
 - 2-5. 刊行物 (実施事業を含む)

1. 事業概要

主な活動内容は

- 1) 事務局移転の実施
- 2) PTEP 特集号の刊行
- 3) JPSJ 刊行に関する方針検討
- 4) 放射線データアーカイブ化事業
- 5) 会長任期2年制への移行の検討
- 6) 名誉会員制度の再検討
- 7) 規則等の改訂
- 8) 会員データベースの整備

である。以下にそれぞれを概観する。

1) 事務局移転の実施

2012年5月に本会事務局を新橋から湯島に移転した。
移転によって会議室のOA環境が整ったことから、理事会資料はpdf化して各自予めダウンロードし、各自持参のPCで閲覧する方式にして、理事会のペーパーレス化を実施した。

2) PTEP 特集号の刊行

PTPの刊行を2012年末で終了する一方、後継誌であるPTEPの刊行体制を整えた。2012年にはPTEPの特集号4号を刊行した。通常号の刊行は2013年から行う。

3) JPSJ 刊行に関する方針検討

第67期からの引継ぎ事項であるJPSJの電子プラットフォームおよび海外物理系出版社との提携案について、理事会のもとに新たに検討ワーキンググループを設置して検討※を行い、A・B2つの案にまとめて、秋の分科会におけるJPSJフレンドシップミーティングで会員との意見交換を行った。それらを踏まえて理事会案を提示し会員からの意見を聴取することとした。

(※4月27日、5月29日、7月2日、8月7日、8月22日、8月29日、9月12日の計7回開催)

4) 放射線データアーカイブ化事業

福島原発事故に伴う放射性物質の環境放出に関して日本各地で環境放射線の計測が行われたが、それらの測定データは放置すれば散逸する。貴重なデータをアーカイブ化して後世に残すための取り組みについて、ワーキンググループを設置し日本アーカイブズ学会、国立国会図書館と協力して事業を進めている。

5) 会長任期2年制への移行の検討

前年からの継続課題である「会長任期2年制」への移行案に関して、副会長のあり方や選挙の時期など、制度変更に伴う事項の具体的検討を進め、新方式の具体案を提示して会員からの意見を聴取することとした。

6) 名誉会員制度の再検討

本会名誉会員制度が長年にわたって活用されていなかった現状に鑑み、名誉会員制度の適用条件等について再検討を行った。

7) 規則等の改訂

一般社団法人への移行後の各種規程の整備・再検討を進め、情報公開規則、文書開示規則の修正、各種特定資産運営規則の語句変更、寄付金規則制定を行い、また、有給役員の報酬・退職金規則の変更案を作成した。

8) 会員データベースの整備

マイページなど会員の利便性向上に寄与する機能公開に至っていないが、各会員の入金および会計仕訳などの金銭の取扱いに関する機能組み込みを慎重に進める一方で、マイページに表示する内容と関連させる基礎情報処理機能などの継続開発を行った。現状2013年度中のマイページ公開を目標に各種検証作業を進めている。

2. 各事業詳細資料

2-1. 学術講演会の開催・後援等	
2-1-1-1. 第67回年次大会	<p>会期：3月24日（土）～27日（月） 会場：関西学院大学 上ヶ原キャンパス（西宮市上ヶ原一番町1番155号） 講演数：4,200件 内訳：原著講演 3,856件、シンポジウム講演 233件、招待・企画・チュートリアル講演 45件、若手奨励賞受賞記念講演 64件、総合講演 2件 参加登録者数：6,204名 内訳：会員 5,950名（一般 3,823名、学生 2,127名） 非会員 254名（一般 86名、学生 168名） 託児室：5家族5名（延べ9名）</p>
2-1-1-2. 秋季大会	<p>【素粒子・素粒子実験・理論核物理・実験核物理・宇宙線・宇宙物理・ビーム物理領域関係大会】 会期：9月11日（火）～14日（金） 会場：京都産業大学（京都市北区上賀茂本山） 講演数：898件 内訳：原著講演 819件、シンポジウム講演 63件、招待・企画講演 16件 参加登録者数：1,387名 内訳：会員 1,310名（一般 870名、学生 440名） 非会員 77名（一般 23名、学生 54名） 託児室：3家族3名（延べ5名） 【物性関係を含む上記以外の大会】 会期：9月18日（火）～21日（金） 会場：横浜国立大学 常盤台キャンパス 講演数：2,896件 内訳：原著講演 2,771件、シンポジウム講演 106件、招待・企画講演 19件</p>

	<p>参加登録者数：4,005名 内訳：会員 3,762名（一般 2,367名, 学生 1,395名） 非会員 243名（一般 44名, 学生 199名） 託児室：申込なし</p>
2-1-2. 各種国内会議	134件の国内会議の共催・協賛・後援を行なった。
2-2. 国際交流・協力活動	
2-2-1. 国際会議の共催	<p>会議名：第21回ヤーン・テラー効果に関する国際会議 主催：第21回ヤーン・テラー効果に関する国際会議組織委員会 会期：2012年8月26日（日）～8月31日（金） 場所：筑波大学 本会代表運営委員：小泉裕康（筑波大学物性分子） 参加者数：150名（予定）</p> <p>会議名：第2回大規模計算科学国際シンポジウム 主催：日本学術会議、科学技術振興機構 会期：2012年11月8日（木） 場所：日本学術会議講堂 本会代表運営委員：丹治彰（科学技術振興機構） 参加者数：150名（予定）</p> <p>なお、上記2件の他国際会議以外に36件の国際会議の協賛・後援等を行った。</p>
2-2-2. その他の国際活動	<ul style="list-style-type: none"> ●韓国物理学会 60周年記念特別セッション及び日韓合同シンポジウムでの日本物理学会会長講演 ●中国物理学会成立八十周年記念会及び各国物理学会会長によるラウンドテーブルミーティングへの出席 ●国際物理オリンピック エストニア大会 日本代表団結団式出席 ●AAPPS（アジア・太平洋物理学連合）メンバー学会としての活動 <ul style="list-style-type: none"> ・AAPPS委員会の開催 ・AAPPS理事会のvideo会議開催協力 ・AAPPS理事会への派遣 ・AAPPS Bulletin 編集会議への協力（本会AAPPS委員会の下にAAPPS Bulletin小委員会設置） ・会誌へのAAPPS活動状況掲載 ・第12回アジア太平洋物理学会議（APPC12）主催及び負担金支出の決定、開催準備 ●APS March Meeting2012へブース出展（3月） ●19th Int. Conf. Magn. (ICM 2012)へブース出展（7月） ●海外からの投稿者へのJPSJ掲載料金援助 ●国内（共同利用）機関に対するAthena2013プログラム（国際版Women in Physics 活躍支援事業）提案と協力申し入れ
2-3. 物理学に関する普及・啓発活動	
2-3-1. 科学セミナー	<p>セミナー名：元素誕生と周期表—私たちを取り巻く原子核— 会期：8月9日（木）、10日（金） 会場：東京大学本郷キャンパス小柴ホール 演題：「元素誕生～私たちは星の子供」以下9件 聴講料：無料 聴講者数：135名 【理事会企画】</p>

2-3-2. 公開講座	<p>企画名 放射線を知る—基礎から最先端まで— 会期 2012年11月3日(土) 会場 東京大学本郷キャンパス小柴ホール 聴講料 無料 聴講者数 96名</p>
2-3-3. 第8回 Jr. セッション (主に高校生による講演発表会)	<p>期日: 3月24日(土) 場所: 関西学院大学上ヶ原キャンパス高中部礼拝堂および高等部 2Fロビー (第67回年次大会年次大会会場) 講演発表数: 34件 (口頭10件、ポスター24件)</p>
2-3-4-1. 年次大会市民向け講演会	<p>第67回年次大会 (関西学院大) 期日: 3月25日(日)14:00~16:30 場所: 関西学院大西宮上ヶ原キャンパス高中部礼拝堂 (第67回年次大会会場) 企画名: 市民科学講演会「はやぶさ物語」 安部正真(JAXA) 「「はやぶさ」の見たもの持ち帰ったもの」 川口淳一郎(JAXA) 「「はやぶさ」が挑んだ人類初の往復の宇宙旅行—その7年間の歩み—」 参加者数: 約1,000名 (事前申込者: 約800名)</p>
2-3-4-2. 秋季大会市民向け講演会	<p>秋季大会 (京都産業大学) 期日: 9月15日(土)13:30~15:40 場所: 京都産業大学神山ホール 企画名: 市民科学講演会 浅井祥仁(東大) 「未知の素粒子を求めて・・・ヒッグス粒子に迫る」 益川敏英(京産大) 「現代社会と科学」 参加者数: 約350名</p>
2-3-4-3. 秋季大会市民向け講演会	<p>秋季大会 (横浜国立大学) 期日: 9月22日(土)14:00~16:10 場所: 横浜情報文化センター情文ホール 企画名: 市民科学講演会 大貫惇睦(琉球大) 「新しい物質が拓く物理」 常行真司(東大理) 「コンピュータ上に『物質』をつくる」 —スーパーコンピュータを用いた物質科学研究入門— 参加者数: 約100名</p>
2-3-5. その他	<p>●物理教育シンポジウム 会期 2012年4月1日(日) 会場 東京大学本郷キャンパス小柴ホール 聴講料 無料 演題 「産業界が期待する物理系学生」 内田史彦 「科学教育とキャリア」 田代直幸 「物理を学んだ人材と社会」 横山広美</p>

	<p>●第 17 回論文賞 5 編 34 名を表彰した。</p> <p>●自然の不思議—物理教室 共同主催：日本物理教育学会・国立科学博物館 開講日：6 月 20 日、6 月 23 日、7 月 7 日、7 月 21 日、8 月 4 日、 9 月 1 日、 場所：国立科学博物館（上野本館 地球館 3 階実験実習室） 対象：小 5 年生～中 3 年生</p>
<p>2-4. 本会の目的達成のために重要な活動</p>	
<p>2-4-1. キャリア支援センター</p>	<p>関係協力機関と連携して物理系人材向けのキャリア支援イベントを関東と関西で開催した。</p> <p>11/10(土) 於 神戸大瀧川記念学術交流会館 (約 90 名が参加) 11/17(土) 於 東京大学理学部 (約 130 名が参加)</p> <p>前半でキャリアガイダンスとして物理系人材が社会で活躍するにあたって参考となる講演を 2 件行い、後半では数社の企業から代表者が来て理系人材がそこでどのように活躍しているかを紹介してもらった。その後に質疑応答時間を十分にとり、参加者の今後のキャリア開発の参考とした。本イベント以外には、Web やメールを通じたキャリア支援関連情報の広報活動を行った。</p> <p>なお、2013 年春の年次大会では医学物理学会と協力して、医療分野での物理出身者の活躍につきシンポジウムを開催予定である。</p>
<p>2-4-2. 協力活動</p>	<p>●「日本技術者教育認定機構 (JABEE)」関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物理・応用物理学関連分野における 2011 年度中間認定審査結果を審議・承認した。 ・2012 年度の継続認定審査チームを発足させ、当該機関の現地審査を行った。 <p>●男女共同参画関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 10 回男女共同参画学協会連絡会シンポジウム参加 ・女子中高生夏の学校 2012 参加 ・第 3 回大規模アンケート「科学技術系専門職の男女共同参画実態調査」実施 ・日物・応物連絡会立ち上げ <p>●受賞候補等推薦委員会関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 9 回江崎玲於奈賞、2012 年度山田科学振興財団研究援助、第 3 回日本学術振興会育志賞、2012 年度朝日賞、第 29 回井上学术賞、第 14 回サー・マーティン・ウッド賞、平成 24 年度島津賞、第 10 回本多フロンティア賞、第 34 回本多記念研究奨励賞、第 53 回東レ科学技術省、第 53 回東レ科学技術研究助成、C.N. Yang Award at APPC12 の候補者の選定を行い、主催機関に推薦した。 ・平成 24 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰「若手科学者賞」に本会からの推薦者 2 名が受賞した。 <p>●その他</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ SACLA の供用開始記念式典出席 ・ 世界工学会議 : WECC2015 実行委員会への委員派遣 												
2-4-3. 物理系学術誌刊行センター(PCPAP)	応用物理学会と協同して運営を行った。												
2-4-4. 支部活動	<ul style="list-style-type: none"> ●支部例会、支部特別企画等 各種講演会や出前授業等を 10 支部で合計 37 件が実施された。 ●2012 年秋季大会横浜国立大学会場にて支部長懇談会 (9 月 20 日) を、本会事務局会議室にて支部長会議 (10 月 20 日) を開催した。 												
2-4-5. 情報・資料公開	<ul style="list-style-type: none"> ●図書雑誌および物理学史資料の供覧 必要に応じて実施した。 ●会誌の寄贈交換 : 国内 20、国外 12 												
2-5. 刊行物 (実施事業を含む)													
2-5-1. 日本物理学会誌	<p>【公益目的支出計画実施事業】</p> <p>第 67 巻第 1 号～12 号を刊行した。A4 冊子版、月刊、</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>総数</th> <th>月平均</th> <th>月予定数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>1,191</td> <td>99</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>刊行部数</td> <td>207,250</td> <td>17,271</td> <td>17,600</td> </tr> </tbody> </table> <p>【特別購読数】 国内 : 242 国外 : 3</p>		総数	月平均	月予定数	ページ数	1,191	99	110	刊行部数	207,250	17,271	17,600
	総数	月平均	月予定数										
ページ数	1,191	99	110										
刊行部数	207,250	17,271	17,600										
2-5-2. JOURNAL OF THE PHYSICAL SOCIETY OF JAPAN (JPSJ)	<p>Vol. 81 No. 1～No. 12 を刊行した。A4 冊子版及び電子版。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>総数</th> <th>月平均</th> <th>月予定数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>3,406</td> <td>283</td> <td>260</td> </tr> <tr> <td>冊子刊行部数</td> <td>7,210</td> <td>600</td> <td>620</td> </tr> </tbody> </table> <p>【掲載論文】 Full Paper 374, Letter 108, Short Note 23, Addenda 2, Comments & Reply 4, Errata 3, Invited Review Paper 0, Special Topics 13</p> <p>【電子版の 2012 年 1 月-12 月論文総ダウンロード数】 380,158</p> <p>【電子版ダウンロード、国内外の比率】 国内 42%、海外 58%</p> <p>【特別購読数】 国内 186 (オンライン版 44、冊子版 142) 国外 410 (オンライン版 128、冊子版 282)</p>		総数	月平均	月予定数	ページ数	3,406	283	260	冊子刊行部数	7,210	600	620
	総数	月平均	月予定数										
ページ数	3,406	283	260										
冊子刊行部数	7,210	600	620										
2-5-3. JPSJ の Supplement	<p>Suppl. A to J. Phys. Soc. Jpn. Vol. 81 Proceedings of the 5th Mini-Symposium on Liquids-Fundamental Problems on Liquids and Related Topics- 221 ページ、A4 判、150 部</p> <p>Suppl. B to J. Phys. Soc. Jpn. Vol. 81 Proceedings of International Workshop on Heavy Fermions-TOKIMEKI 2011- 332 ページ、A4 判、230 部</p>												

<p>2-5-4. PROGRESS OF THEORETICAL PHYSICS (PTP)</p>	<p>本会との共同により理論物理学刊行会が Vol. 127 Nos. 1~6、128 Nos. 1~6 を刊行した。 B5 判、月刊</p> <table border="1" data-bbox="563 255 1088 445"> <thead> <tr> <th></th> <th>総数</th> <th>月平均</th> <th>月予定数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>2,542</td> <td>212</td> <td>210</td> </tr> <tr> <td>刊行部数</td> <td>8,460</td> <td>705</td> <td>700</td> </tr> </tbody> </table> <p>掲載論文数：本論文 112 Letters 11 【電子版の2012年1月-12月論文総ダウンロード数】96,007 【電子版ダウンロード、国内外の比率】国内：36%、海外：64% 上記のほか Supplement Nos. 192~197 の6冊（総頁数1,802）を刊行した。</p>		総数	月平均	月予定数	ページ数	2,542	212	210	刊行部数	8,460	705	700												
	総数	月平均	月予定数																						
ページ数	2,542	212	210																						
刊行部数	8,460	705	700																						
<p>2-5-5. PROGRESS OF THEORETICAL AND EXPERIMENTAL PHYSICS (PTEP)</p>	<p>特集号4号を電子版で発行した。</p> <p>Volume 2012 Issue 1 掲載論文数 26 Computational Approaches in Particle, Nuclear and Astrophysics ダウンロード数：5874</p> <p>Volume 2012 Issue 2 掲載論文数 13 Particle and Nuclear Physics at J-PARC ダウンロード数：1422</p> <p>Volume 2012 Issue 3 掲載論文数 9 Research in RI Beam Factory ダウンロード数：646</p> <p>Volume 2012 Issue 4 掲載論文数 4 High Energy Physics Experiments ダウンロード数：318</p> <p>※上記ダウンロード数は2012年12月末集計（9月以降分）</p>																								
<p>2-5-5. 講演概要集 (A4 判)</p>	<p>第67回年次大会(第67巻第1号)</p> <table border="1" data-bbox="563 1323 1072 1666"> <thead> <tr> <th>分冊</th> <th>刊行部数</th> <th>本文ページ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>500</td> <td>172</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1,200</td> <td>294</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>1,300</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1,400</td> <td>307</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ほかに年次大会のプログラムとして3月増刊号ページ（本文）部を刊行した。</p> <p>2012年秋季大会（第67巻第2号）</p> <table border="1" data-bbox="563 1827 1072 2031"> <thead> <tr> <th>分冊</th> <th>刊行部数</th> <th>本文ページ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>450</td> <td>121</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1,100</td> <td>249</td> </tr> </tbody> </table>	分冊	刊行部数	本文ページ数	1	500	172	2	1,200	294	3	1,300	250	4	1,400	307	分冊	刊行部数	本文ページ数	1	450	121	2	1,100	249
分冊	刊行部数	本文ページ数																							
1	500	172																							
2	1,200	294																							
3	1,300	250																							
4	1,400	307																							
分冊	刊行部数	本文ページ数																							
1	450	121																							
2	1,100	249																							

	3	1,200	237
	4	1,300	274
	※ほかに秋季大会のプログラムとして 8 月増刊号ページ（本文）部を刊行した。		
2-5-6. 大学の物理教育（B5判）	第18巻1号(3月)、2号(7月)、3号(11月)を刊行 各号の刊行部数1,800部 年間総ページ数 146ページ		

（付属明細1）処務詳細資料
総会・役員会等に関する事項

3-1-1. 総会（開催日）	3月24日
3-1-2. 監事会（開催日）	2月11日
3-1-3. 理事会等（開催日）	<p>●理事会 1月14日 2月11日 3月9日 3月24日 4月14日 5月19日 6月9日 7月14日 8月11日 9月8日 10月13日 11月10日 12月8日</p> <p>●会計理事会議 2月8日 5月9日 8月8日</p> <p>●予算編成ワーキンググループ会議 8月28日 11月1日</p>
3-1-4. 委員会（開催日）	<p>●刊行委員会 2月24日 5月8日 6月22日 8月28日 10月30日 12月27日</p> <p>●会誌編集委員会 1月21日 2月18日 3月17日 4月21日 5月26日 6月16日 7月21日 8月18日 9月15日 10月27日 11月17日 12月15日</p> <p>●JPSJ 編集委員会 1月11日 2月8日 3月13日 4月16日 5月16日 6月6日 7月11日 8月7日 9月14日 10月10日 11月7日 12月11日</p> <p>●PTEP 編集委員会 1月27日 3月22日 5月22日 7月30日 10月24日 12月27日</p> <p>●PTEP 企画委員会 7月31日 10月30日</p> <p>●物理系学術誌刊行センター運営協議会 1月12日</p> <p>●受賞候補等推薦委員会 1月24日 7月18日 9月10日 （その他メール審議2回）</p>

	<p>●物理教育委員会 2月2日 3月6日 5月28日 7月30日 10月5日</p> <p>●JABEE 委員会 3月6日</p> <p>●大学の物理教育編集委員会 1月21日 2月12日 5月19日 6月16日 6月23日 8月30日 9月22日 10月20日 10月27日</p> <p>●研究費配分に関する教育研究環境検討委員会 3月25日</p> <p>●男女共同参画推進委員会 6月16日 10月20日</p> <p>●領域委員会 5月23日 11月20日</p> <p>●事務局運営委員会 7月14日 11月1日 (その他メール審議3回、職員採用面接2回)</p> <p>●AAPS 委員会 1月31日 2月12日 5月19日 7月13日 9月6日 11月2日 12月10日</p> <p>●システム運営委員会 6月9日</p> <p>●選挙管理委員会 2月24日 6月25日</p> <p>●物理学史資料委員会 7月27日 11月10日</p> <p>●Jr. セッション委員会 2月4日</p>
3-1-5. その他の事項	<p>【外部団体への主な推薦等について】</p> <p>●放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置等共同利用運営委員会委員に本会理事を含む2名を推薦</p> <p>●世界工学会議 (WECC2015) 実行委員に本会理事1名を推薦 (現在就任中。)</p> <p>●アイソトープ・放射線研究発表会 (日本アイソトープ協会) へ本会理事を運営委員として推薦 (現在就任中。)</p>

契約・入札・他に関する事項

● 主な新規契約に関する事項

契約月日	相手方	契約の種類	期間 等
2012/2/28	(株) 大塚商会	リース契約	60 ヶ月
2012/3/16	(株) 大塚商会	リース契約	72 ヶ月
2012/5/17	オックスフォード大学出版局	出版契約	2012/6/1～2017/5/31
2012/5/29	リコーリース (株)	リース契約 (2 種類)	2012/6/1～2017/5/31, 2012/6/1～2018/5/31
2012/6/18	(一社) 日本技術者教育認定機構	業務契約	2012/06/18～2013/03/31
2012/6/25	(株) ハードベース	業務委託	2012/06/25～2013/06/30
2012/8/22	iGroup	代理店契約	2012/7/1～2014/12/31
2012/9/1	国際文献印刷社	印刷製本委託	2012/9/1～2014/8/31
2012/11/2	ベリトランス株式会社	収納代行	2012/11/2～2013/11/1
2012/11/12	トーヨー企画	業務委託(2 種)	2012/11/12～2014/11/11
2012/11/14	はやぶさ監査法人	監査契約	決算毎 都度契約

● 入札に関する事項 (なし)

● 許可、認可および承認に関する事項 (なし)

● その他の事項

- ・ Progress of Theoretical and Experimental Physics 刊行に関する一般社団法人日本物理学会と大学共同利用機構法人高エネルギー加速器研究機構間の了解事項覚書取り交わし。
- ・ Progress of Theoretical and Experimental Physics 創刊についての理化学研究所仁科加速器研究センターとの書簡取り交わし。
- ・ 高エネルギー論文のオープン・アクセス化を目指し 2014 年からのスタートする SCOAP3 について、競争入札の結果 PTEP が採択された。
- ・ 第 12 回アジア太平洋物理会議開催に関する APPC12 組織委員会との覚書取り交わし。
- ・ 物理系学術誌刊行センター運営に関する共通経費負担割合変更に関する応用物理学会との確認書取り交わし。
- ・ 日本物理学会応用物理学会男女共同参画連絡会覚書の応用物理学会との取り交わし。
- ・ 特定非営利活動法人 物理オリンピック日本委員会 (JPhO) に正会員 (団体) として加入。

(付属明細 2) 会員の異動状況

会員種別	会 員 数		増 減
	2011年12月31日現在	2012年12月31日現在	
正会員	16,959 ¹⁾ (内：大学院生数 2,151)	16,778 ²⁾ (内：大学院生数 2,236)	-181 (内大学院生数+85)
学部学生会員	87	132	+45
賛助会員	87(233口)	88(208口)	+1(-25口)
計	17,133	16,998	-135

¹⁾ うち名誉会員 6、シニア会員 495。

²⁾ うち名誉会員 6、シニア会員 566。

(付属明細3) 事務局の現況 (2012年12月31日現在)

職員 15名は事務局と物理学系学術誌刊行センターに分かれており、派遣職員等を含む人員配置の内訳は以下の通りである。

事務局	職員 13名 アルバイト 1名 派遣職員 1名
刊行センター	職員 2名 派遣職員 2名 JPSJ 専任編集長 1名 JPSJ 専任編集委員 1名